

NPO法人オンザロード 東日本大震災プロジェクト活動報告書

平成 23 年 7 月 24 日～ 7 月 31 日

【石巻市基本情報】

担当地域名：宮城県石巻市渡波地区、女川町周辺

避難者人数：石巻市 2,855 人 / 女川町 449 人

指定避難所数：石巻市 69 / 女川町 9

全壊家屋数+半壊家屋数：石巻市 22,419 / 女川町 3,276

ライフラインの復旧状況：石巻市内では電気、都市ガスは復旧、水道に関してはほぼ復旧しています。女川町では電気、水道はほぼ復旧、ガスは被害はなし。 8月5日宮城県調べ

現在の活動内容：



第 2 期が始まり 1 週間が経ちました。復興地の方々が何を求めているかということ、各班で意識しながらこれまでの活動を続けることはもちろん、これからの動向を踏まえた上で調査をしながら活動を行っています。

各班の活動内容



片付け班

- ・延べ 261 人
- ・終了件数：26 件
- ・担当地区：石巻市渡波、うしお町、尾崎、女川町出島
- ・廃棄物回収量：134t / 総側溝長 5,250m

先週の調査で支援に入ることが決まった尾崎は廃棄物の分別が厳しく、また冠水のために道路を高上げ中で、大型ダンプが入れない道路があるため、ガレキの撤去が遅れています。各ゴミの廃棄場の把握とダンプ運搬の段取りをしっかりと行い、尾崎のゴミ・ガレキを8月末までに一掃しようと考えます。エリアの広いうしお町では、側溝掃除を中心に行っていますが、第1期のような週末に住民の方との一斉作業の実施が第2期ではまだ1回のみです。平日も利用し、集まれる住民の方への参加の呼びかけを行い、少人数でも確実に実践していこうと考えます。



漁業支援班

- ・延べ 47 人
- ・担当地区：万石浦湾
- ・種付け作業 2,500 束 ・沖出し作業 3,500 束

カキの養殖のお手伝いを開始しました。カキの種付け作業、また成長したものを沖に移す作業を行っています。どの浜も人手が足りていない状態である為、今回の作業に対し、厚い御礼をいただきましたが、漁業復興・再生を目指し、今後の活動方針についてオンザロードでの支援方法を模索しています。





- ・延べ 196 人
- ・食事、洗濯、掃除、設備、物資管理、撮影、災害対策本部担当

ホシザキ東北株式会社様より業務用冷蔵庫を贈与いただきました。これで夏場の暑い環境でも、きちんと食材を保管し、安心してボランティアの方々に食事を提供することができます。またテツヤジャパン様より3基、復興ドームの材料を提供いただきました。物資の保管・整理に役立てたいと思います。沢山の方々のご支援により、ボランティアの方々に過ごしやすい環境を提供でき、そのおかげでリピーターや長期滞在者が増え、ひいては復興に繋がると考えます。本当にありがとうございます。

今後の予定：

2011年8月1日に行われる石巻川開き祭では、オンザロード総出で参加し、6月26日の渡波元気祭にて創作及び担がせていただいたガレキ神輿を披露します。現在、全国各地の様々な夏祭から「神輿を担いでほしい」という声を頂いております。直接的な災害支援活動ではありませんが、被災者の方々を精神的に元気づけていける支援活動とオンザロードは考えます。通常の活動は引き続き怠らず、オンザロードにしかできない「祭」「神輿」などによる復興支援活動も、今後精力的に行っていきます。

課題、ミッション：

先週に引き続き、今までのマンパワー中心の活動ではなく、細分化された活動への人員が不足しております。現在多数の企業の方からボランティア派遣をご一考いただいておりますが、継続的・長期的であればあるほど、復興へのパワーに繋がります。また、暑さやほこり、悪路など劣悪な環境により、車両の故障が増えてきました。復興地の細分化されてくる活動を行う上で、一定台数以上の車両の確保が必須となっています。定期的なメンテナンス、丁寧な運転に注意を図る一方、車を提供して頂ける方を募集しています。